大阪大学経営協議会（令和 7 年度 第 5 回）議事要旨

日　時　令和 8 年 3 月 11 日（月）10 時 10 分～12 時 38 分

場　所　大阪大学中之島センター　8 階大会議室

出席者　熊ノ郷総長（議長）
井上ゆかり、金倉、来島、國井、黒田、多田、豊田、仲谷、中野、蓮輪、藤井、村木、藤尾、田中、尾上、尾﨑、宮本、林、竹村、武田、井上惠嗣、栗原、大政、石井
各委員

欠席者　大塚、塚本　各委員

議事に先立ち、熊ノ郷議長から、前回（令和 7 年 11 月 17 日開催）の議事要旨については、事前に各委員に照会し、内容を確定した旨の報告があった。

議　　事

1　令和８年４月からの運営組織構成員等について
（１）役員等の任命について
（２）副学長及び総長参与の指名について
（３）経営協議会学内委員の指名について
熊ノ郷議長から、配付資料に基づき報告があった。

2　令和８年度国立大学法人関係予算案の伝達について
尾﨑委員から、配付資料に基づき報告があった。
本議題に係る学外委員からの主な意見は次のとおり。

○　留学生に選ばれる大学となるためには、入学から就職までの一貫したサポート体制や優れた研究成果といった大学の魅力を、ウェブサイトだけでなく多様な方法で積極的にアピールしていく必要がある。他大学との競争が激しい中、こうした強力な広報戦略がなければ、留学生誘致の目標達成は困難である。

○　留学生受け入れを増やすには、奨学金制度などに加え、学習・生活両面での「きめ細やかなケア」が不可欠である。米国大学のルームメイト制度や学習・生活の相談役となるチューター制度、レポートの書き方指導など、実践的なサポートが重要である。また、大阪大学の強みである非英語圏との連携を活かし、他大学との差別化を図るべきではないか。

3　令和８年度長期借入金認可申請について
尾﨑委員から、配付資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

4　令和８年度当初予算（案）について
尾﨑委員から、配付資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

5　令和８年度 OU アクションプラン（暫定版）について

藤尾委員から、配付資料に基づき報告があった。

6　大阪大学成長戦略の策定について

熊ノ郷議長及び藤尾委員から、配付資料に基づき報告があった。

本議題に係る学外委員からの主な意見は次のとおり。

○　大阪の中小企業は生き残りのため、独自の技術開発への渇望感を強めているが、その解決策を求めて大阪大学を訪れるという流れはまだできていないように感じる。ドイツの大学のように、現場の技術者が気軽に最先端の知見に触れられる「マッチングの場」となるべきではないか。

7　UOsaka サバティカル制度の創設について

武田委員から、配付資料に基づき報告があった。

8　「国立大学法人大阪大学役員報酬規程」の一部改正について

武田委員から、配付資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

9　学内委員からの話題提供　「人文学の現場から―常識を疑う―」

栗原委員から、配付資料に基づき報告があった。

10　今年度を振り返ってのご意見

本協議会学外委員のうち今年度末をもって退任となる来島委員、多田委員、中野委員、塚本委員から、退任に係る挨拶があった。

【その他】

1　経営協議会委員の交代について

熊ノ郷議長から、配付資料に基づき令和８年度からの委員について報告があった。本協議会学内委員のうち３月末をもって退任となる井上委員、栗原委員から退任に係る挨拶があった。

（以　上）